

社会資本総合整備計画書 (岩倉市)

整備計画名:住んでい〜わといわれる安全で魅力ある公園づくり(防災・安全)

平成28年3月16日(当初)
平成29年3月27日(第1回変更)

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	住んでい〜わといわれる安全で魅力ある公園づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）	交付対象	岩倉市	
計画の目標				

近い将来発生が懸念されている南海トラフを震源域とする巨大地震など、大規模災害の際にも市民の生命・身体の安全を確保するための広域避難場所となる公園の整備を行い、災害時にも安全安心なまちづくりを実現する。また、当市は市民一人当たりの都市公園面積が1.05㎡/人と県内平均の7.60㎡/人を大きく下回っていることから、平成22年度に策定した「第4次岩倉市総合計画」では、基本目標の一つに「自然と調和した安全でうおいのあるまち」を掲げ、公園・緑地の持つ多様な機能を生かした生活環境を形成していくために、公園・緑地の確保と適正配置に努めることとしている。そのため、緑やオープンスペースを確保し、レクリエーションの場の提供やうおいのある豊かな都市景観の形成に資する都市公園の整備を着実に進め、市民一人当たりの都市公園面積を確保する。

計画の成果目標（定量的指標）	災害時に、避難者の避難施設や円滑な救助活動を実施し、市民の生命・身体の安全を確保するための広域防災拠点に指定された広域避難場所を9.5haから11.5haに増加し、確保率100%を目指す。			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考
						当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	
岩倉市における広域避難場所に指定された災害用オープンスペースの確保率					82.6%	89.6%	100.0%		

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	448百万円	A	447百万円	B	-	C	1百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.2%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	---	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A1 河川事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
小計（河川事業）																		

A2 海岸事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
小計（海岸事業）																		

A3 急傾斜地崩壊対策事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
小計（急傾斜地崩壊対策事業）																			

A4 道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
小計（道路事業）																			

A5 港湾事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
小計（港湾事業）																			

A6 都市防災・公園事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
A6-1	都市公園	一般	岩倉市	直接	岩倉市	都市公園事業（3・3・112石仏公園）	近隣公園（A=2.7ha）	岩倉市						447	-	-	
小計（都市防災・公園事業）																	

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年3月27日

計画の名称		住んでい〜わといわれる安全で魅力ある公園づくり（防災・安全）										重点配分対象の該当				
計画の期間		平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）					交付対象		岩倉市							
計画の目標		<p>近い将来発生が懸念されている南海トラフを震源域とする巨大地震など、大規模災害の際にも市民の生命・身体の安全を確保するための広域避難場所となる公園の整備を行い、災害時にも安全安心なまちづくりを実現する。また、当市は市民一人当たりの都市公園面積が1.05㎡/人と県内平均の7.60㎡/人を大きく下回っていることから、平成22年度に策定した「第4次岩倉市総合計画」では、基本目標の一つに「自然と調和した安全でうおいのあるまち」を掲げ、公園・緑地の持つ多様な機能を生かした生活環境を形成していくために、公園・緑地の確保と適正配置に努めることとしている。そのため、緑やオープンスペースを確保し、レクリエーションの場の提供やうるおいのある豊かな都市景観の形成に資する都市公園の整備を着実に進め、市民一人当たりの都市公園面積を確保する。</p>														
C 効果促進事業																
C1 河川効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
C5 港湾効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										小計						
C6 都市防災・公園事業効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
C6-1	都市防災	一般	岩倉市	直接	岩倉市		避難場所看板	広域避難場所案内看板設置	岩倉市						1	
										小計					1	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C6-1	基幹事業（A6-1）の施設整備と一体的に実施することにより、市全体の地域防災力向上を図る															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H28	H29	H30	H31	H32			
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年3月27日

計画の名称	住んでい〜わといわれる安全で魅力ある公園づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）	交付対象	岩倉市	
計画の目標	<p>近い将来発生が懸念されている南海トラフを震源域とする巨大地震など、大規模災害の際にも市民の生命・身体の安全を確保するための広域避難場所となる公園の整備を行い、災害時にも安全安心なまちづくりを実現する。また、当市は市民一人当たりの都市公園面積が1.05㎡/人と県内平均の7.60㎡/人を大きく下回っていることから、平成22年度に策定した「第4次岩倉市総合計画」では、基本目標の一つに「自然と調和した安全でうおいのあるまち」を掲げ、公園・緑地の持つ多様な機能を生かした生活環境を形成していくために、公園・緑地の確保と適正配置に努めることとしている。そのため、緑やオープンスペースを確保し、レクリエーションの場の提供やうるおいのある豊かな都市景観の形成に資する都市公園の整備を着実に進め、市民一人当たりの都市公園面積を確保する。</p>			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	10				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	10				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	10				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。